

別記
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事	2023年7月18日
京都府綾部市城山町8番地	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 綾部エンブラ株式会社 代表取締役工場長 佐藤紀之

環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	JIS Q 14001:2015
適 用 範 囲	グンゼ株式会社エンブラ事業部江南工場、綾部エンブラ株式会社
導 入 年 月 日	2002年1月18日 [2022年12月14日再認証]
認 証 番 号	E1941
基 本 方 針	グンゼ株式会社 エンブラ事業部江南工場及び、綾部エンブラ株式会社は、エンジニアリングプラスチック製品の開発から生産に至る、全ての事業活動と、これらの製品・サービスの環境影響を低減し、また、生物多様性の保全に配慮するために環境マネジメント活動を推進します。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	1. 廃棄物の削減 廃ポリイミドの削減 総合良品率99.1%以上 2. 省エネルギー 原単位対前年1%以上削減 CO2排出量対前年1%以上削減
目標を達成するための取組の内容	1. 成型オレ不良の削減、異物不良の削減 2. シミ、異物不良の削減 3. 吸収式冷温水機→空冷ヒートポンプチラーへの更新、加工工場照明LED化
目標を達成するための取組の進捗状況	1. 良品率を向上する ■良品率報告確認（毎月） ■未達成部門の原因調査と対策の検討（日毎、毎週、毎月） 2. エネルギー原単位及びCO2排出量の把握及び未達原因調査対策実施
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	1. 良品率は99.3%で達成 2. 省エネルギーは原単位対前年88.8%、CO2排出量対前年96.4%で達成
事業活動に係る法令の遵守の状況	本社管理/発行の条例含む、法規改訂情報をもとに遵法通りか毎月確認。必要届出の遅延が無いか行政届出計画一覧に基づき、月毎に確認を実施。これらの管理の元、現状は問題なし
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	「マネジメントレビュー基準」に従い環境マネジメントシステムの見直しを行い、システム改善の機会があるかどうか及びシステム変更の必要性について検討する。 見直しは各種インプット情報を受け、年2回(6月及び12月)の実施を原則とし実施する。見直しは次の項目について考慮するよう実施する。 ・ トップの方針に関する伝達事項 ・ 内部環境監査結果及び環境影響評価の結果を含む当工場の環境パフォーマンス ・ 法的要求事項及び組織が同意するその他の要求事項の順守評価報告

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。